

中国語の発音は難しい?!

中国語学科体験授業

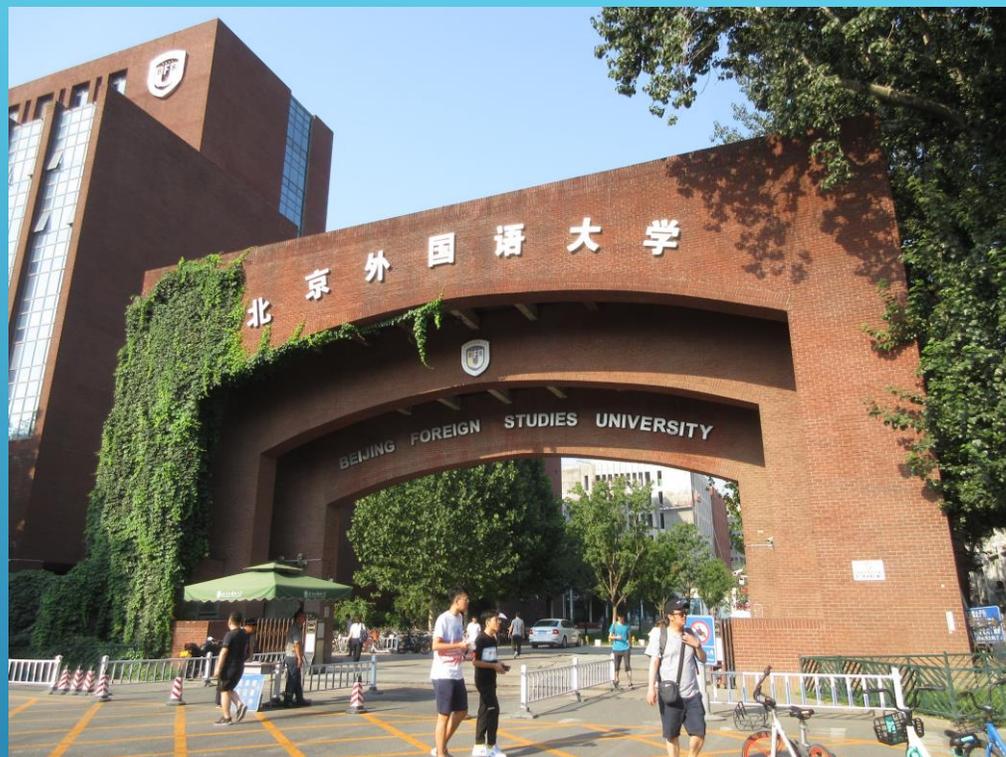
担当：中国語学科 大島吉郎

- ▶ 1972年（昭和47年）4月 外国語学部開設（中国語学科・英語学科）
- ▶ 1972年（昭和47年）9月 日中共同声明
- ▶ 1978年（昭和53年）8月 日中友好平和条約
- ▶ 2010年 中国のGDP（国内総生産）が日本を抜いて世界第2位へ
- ▶ 「世界の工場」から「世界の市場」へ
- ▶ 日本にとって重要な隣国（あらゆる面から）

中国語学科開設50年 日中国交回復50年

- ▶ 1 ビジネス・コース 通訳・翻訳コース
- ▶ 2 ・（ゼロから始める）一般クラス ・（一定レベル以上の）既修者クラス
- ▶ 3 ダブル・ディグリー制度
 - ▶ ① 北京外国語大学
 - ▶ ② 上海師範大学
 - ▶ ③ アモイ大学
- ▶ 4 学科奨学金給付型長期留学・国際交流センター派遣交換留学制度

中国語学科の特徴



北京外国语大学



上海師範大學



アモイ大学

- ▶ 1982年4月 辞典編纂室開室
- ▶ 1994年3月 角川書店 刊行
- ▶ 大東文化大学60周年記念事業
- ▶ 大東文化大学中国語大辞典編纂室編
- ▶ 『中国語大辞典』 上下2冊 4,000ページ 刊行
- ▶ 定価 50,485円
- ▶ 1999年 北京大学出版社 《現代漢日辞海》 上下巻

『中国語大辞典』

- ▶ 聞く リスニング
- ▶ 話す スピーキング
- ▶ 読む リーディング
- ▶ 書く ライティング
- ▶ ⇒ これらをバランス良く習得することが目標

外国語習得の四つの技能

- ▶ 中国語の発音の印象
- ▶ フランス語とどちらがきれい？
- ▶ フランス語 ⇒ 鼻音が特徴的
- ▶ (鼻音：濁音が目立たない、鼻に音が抜けて軽やかな印象)
- ▶ 中国語 ⇒ 鼻音も有るが、全体に音楽的な印象

外国語習得のポイント 発音が決め手

- ▶ 中国語は漢字を使います。
- ▶ 日中同形（同義語・異義語）語がたくさんあるので、日本人学習者には文字の負担は大きくありません。
- ▶ **（中国語の常用漢字は約3,000字：小学校レベル）**
- ▶ 非漢字圏の学習者にとって漢字は大きな負担です。

中国語と漢字

- ▶ 日本人は「読む」が得意、「聞く、話す」が苦手
- ▶ ⇒「聞く、話す」が苦手である理由
- ▶ 日本人の音感 ⇒ 五十音図 「あ行～わ行+ん」
- ▶ 日本語の音のパターン 約100種類
- ▶ 日本語の意味の決め手 ⇒ 高低アクセント

日本人学習者が克服しなくてはいけないポイント

▶ あ い う え お

▶ か き く け こ : が ぎ ぐ げ ご

▶ きゃ きゅ きよ : ぎゃ ぎゅ ぎよ

▶ さ し す せ そ : ざ じ ず ぜ ぞ

▶ しゃ しゅ しょ : じゃ じゅ じよ

五十音図 (1) 37個

- ▶ た ち つ て と : だ (ぢ) づ で ど
- ▶ な に ぬ ね の
- ▶ にゃ にゅ によ
- ▶ は ひ ふ へ ほ : ぱ ぴ ぷ ペ ほ : ば び ぶ べ ぼ
- ▶ ひゃ ひゅ ひよ : びゃ びゅ びよ

五十音図 (2) 40個

- ▶ ま み む め も
- ▶ みゃ みゅ みよ
- ▶ や (ゐ) ゆ (ゑ) よ
- ▶ ら り る れ ろ
- ▶ りゃ りゅ りよ
- ▶ わ (ゐ) (う) (ゑ) を
- ▶ ん

五十音図 (3) 22個 合計99個

- ▶ bo po mo fo
- ▶ de te ne le
- ▶ ge ke he
- ▶ Ji qi xi
- ▶ zhi chi shi ri
- ▶ zi ci si

中国語の子音 (21個)

- ▶ a o e i u ü
- ▶ ai ei ao ou ia ie ua uo üe
- ▶ lao iou uai uei
- ▶ an en ang eng ong ian iang in ing iong uan uen uang ueng üan ün
- ▶ er

中国語の母音 (36個)

- ▶ 日本語には無い要素を克服する
 - ▶ ① 音声のパターン 約400 ⇔ 日本語約100
 - ▶ ② 「声調」4種類 ⇔ 日本語 高低アクセント
- ▶ 日本語と似ているが異なる要素を克服
 - ▶ ① 中国語 破裂音 ⇔ 日本語 清音・半濁音・濁音
 - ▶ 注：中国語には「濁音」が無い
 - ▶ ② 中国語 巻き舌音 ⇔ 日本語 巻き舌音無し
 - ▶ ③ 鼻音 (-n、-ng) ⇔ 日本語は (-n、-ng) の区別が無い

中国語の発音とは？

▶ 子音 (21) × 母音 (36) × 声調 (4) ⇒ 1,200

中国語の音のパターン

- ▶ アクセント：高低
- ▶ 箸51、橋35、端24
- ▶ 貴社51、記者41、汽車24、帰社51
- ▶ 声調：高低 + 抑揚（上昇・下降） + 強弱 + 長短
- ▶ ①媽ma5-5、②麻ma2-5、③馬ma2-1-3、④罵ma5-1
- ▶ 番外：嗎ma0
- ▶ 例：媽媽ma5-53 罵ma5-1 馬ma2-1 嗎3？
- ▶ (お母さん) (しかる) (馬) (~か)

アクセントと声調

- ▶ 日本語の「半濁音」 : pa pi pu pe po
- ▶ 中国語の破裂音
 - ▶ ① 弱い形式 : bo de ge ji zhi zi
 - ▶ ② 強い形式 : po te ke qi chi ci
- ▶ (腹筋を使い複式呼吸で息をコントロール)

「破裂音」とは？

- ▶ 日本語：イチ ニ (ジ) サン シ ゴ
- ▶ ロク (リク) シチ ハチ キュウ (ク) ジュウ (シフ)
- ▶ 中国語：yi(1) er(4) san(1) si(4) wu(3)
- ▶ liu(4) qi(1) ba(1) jiu(3) shi(2)
- ▶ 注：括弧で示した数字は中国語の声調

数字の発音

- ▶ 1 高い音程を維持 5-5
- ▶ 2 低い音程から高い音程に上げる 1-5
- ▶ 3 音程を低く維持 2-1-3
- ▶ 4 高い音程から低い音声に下降させる 5-1
- ▶ ⇒ 漢字一文字ごとに固有の声調：意味の違いを区別

「声調」って何？

- ▶ 日本語：アクセントの連続、無限ループ
- ▶ 中国語：声調の連続、無限ループ
- ▶ ⇒ 目標：「声調」を必ず克服する

中国語：「声調」からは逃れられない

- ▶ 日本人中国語の習得：発音でつまづく可能性（リスク）が大きい
- ▶ ⇒ 「読む」、「書く」は出来るがうまく話せない
- ▶ 発音さえマスターすれば高いレベルへの到達が可能
- ▶ 正しく練習すれば（非漢字圏の人同様）誰でも習得できます。
- ▶ 非漢字圏の学習者：漢字でつまづく可能性（リスク）が大きい
- ▶ ⇒ 「話す」、「聞く」は出来るが「読み書き」がうまく出来ない

発音よければすべて良し?!

- ▶ 基本：基礎を反復練習
- ▶ 応用：リスニング・会話
- ▶ 結果：脳の言語中枢が活性化して運動中枢と連携
 - ▶ ⇒ 聞いて識別できる
 - ▶ ⇒ 発声器官の筋肉が出来て正確な発音ができる
- ▶ ポイント：①神経回路を形成する ②筋肉を鍛える

「正しい練習」 どうすればよい？

- ▶ 中国語を聞いて分かるまでに必要とされる（練習）時間
- ▶ 中国語を自分の意志で話せるようになるまで必要とされる（練習）時間
- ▶ （個人差はあるが）約1,000時間：脳に初期的「中国語脳」が形成
- ▶ ⇒ 1日10時間 約 3カ月
- ▶ 1日 3時間 約10カ月
- ▶ 何が必要か：忍耐強く「継続する力」、楽しみながら「勉強する習慣」

言語中枢に「中国語脳」を作る

- ▶ 1 謝謝！ Xie5-3 xie21
- ▶ 2 哪里、哪里！ na2-5 li3、na2-5 li3 （気にしないでください）
- ▶ 3 好！ hao2-1-3 （OKです）
- ▶ 4 不好！ Bu5-3 hao2-1-3 （だめです）
- ▶ 5 好不好？ Hao5-5 bu3 hao5-5 （OKですか？）

一言フレーズ

- ▶ 世の中に習得できない言語・発音は無い
- ▶ 「母語」でない以上、習得には困難が付き物
- ▶ 「努力（行動力）」は「天賦の才能（素質）」に勝る

まとめ：14億人が話す中国語

- ▶ Q：中国人の声が大きく聞こえるのはなぜ？
- ▶ A：濁音が無く、鼻音が響き、高い音程で話すから。

練習問題